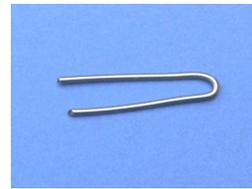


線鉤クラスプ BS11(大、小)による屈曲

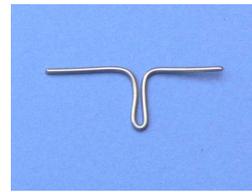
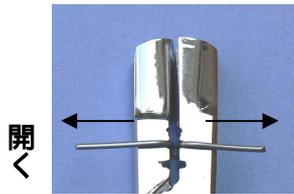
13B3X00365000911

このプライヤーは1丁でクラスプの鉤腕部から鉤脚部までの80%までの屈曲が可能です。

クラスプ線を適当な長さに切断しプライヤーで中心をU字型に屈曲する。



鉤脚部の高さを決め溝に挟んで指で左右に開きT字にする。



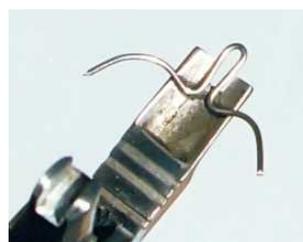
T字に曲げたU部をプライヤー上部の溝に入れてハンドルを握ると両翼がT状に下がる。



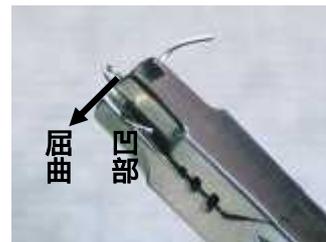
鉤腕部を凹部の溝で片翼づつ上下に屈曲する。



U部を上にして鉗子の先端より先に出し凹部に挟み適当な所から脚部を屈曲する。脚部の先端を技工台に押し付けて曲げると楽に出来る。鉤歯の高さにより差し込む深さを決める。



脚部を上にして把持



脚部を折り曲げる

仕上げの鉤線部の細かな屈曲は溝型プライヤー等で行う。



鉤線部の屈曲

一般医療機器 製造販売業 13B3X00365

(有)木村鉗子製作所

東京都墨田区向島 1-18-9

TEL.FAX 03-3623-1232

E-mail

Kimura.kanshi@nifty.com

<http://www.kimura-kanshi.com/>